



学校だより

薫る双葉

令和8年7月17日

～チームワーク・フットワーク・ネットワーク～

第9号

1学期を振り返って

本日の終業式は、児童の体調を考慮し、リモートで行いました。

校歌も各学級で歌うことになり、最初は戸惑う姿も見られましたが、慣れると徐々に各学級の歌声もシンクロし、一体感を感じる歌声を響かせていました。

その後、各学年を代表して6人の児童から、1学期を振り返っての発表がありました。6人とも大変すばらしい発表でしたので、紹介します。

ぼくが1がっきにがんばったことは2つあります。

ひとつめは、うんどうかいです。

リレーであかぐみにまけないようにはしりました。とちゅうでぬかれそうだったけど、さいごまであきらめないでしりました。

ふたつめはさんすうです。ながさくらべのべんきょうがたのしかったです。ですとで100てんがとれてうれしかったです。

2がっきもともだちとたくさんあそんでべんきょうもがんばりたいです。

【1年1組 荻谷 悠人 さん】

ぼくが、1学きにがんばったことは、うんどう会です。いっしょうけんめい走れました。

べんきょうでがんばったのは、ひっ算の計算です。むずかしかったけど、計算ができるようになりました。

生活かでいった町たんけんでは、めずらしい貝をうっているお店とか、いろいろなものを見ました。

おうちでがんばったことは、かたづけとスイミングです。夏休みもがんばりたいです。

【2年1組 小林 寛 さん】

わたしは、3年生になって、リコーダーや学きゅういいんちょうをがんばりました。リコーダーは、さいしょきれいな音がでませんでしたけど、がんばって練習したらきれいな音がでるようになりました。学きゅういいんちょうとしては、大きな声でみんなをせいれつさせたりクラスをもっとよくしたりするためにがんばりました。

2学きにがんばりたいことは、マラソン大会やリコーダーです。リコーダーは、ほかのきよくがひけるようになりたいです。マラソン大会は、15位になれるようになりたいです。

【3年2組 岩渕 咲希 さん】

今日で楽しかった1学期が終わります。私は、この1学期に頑張ったことと、夏休みの目標について話します。

1学期に一番心に残っているのは、体育の鉄棒です。ひざ掛け上がりができるようになりたいくて、何度も一生懸命練習し、くるっときれいに上がれるようになりました。できた時は本当にうれしかったです。

勉強では、算数のわり算の筆算を頑張りました。はじめは苦戦しましたが、友達に教えてもらったり、自分で復習したりして、とけるようになりました。

また、そうじの時間には黙動を心がけて学校をピカピカにし、運動会ではクラスのみんなと協力して全力で頑張ることができました。

明日からの夏休みには、頑張りたいことが二つあります。一つ目は漢字の練習、二つ目はバスケットボールです。たくさん練習して、2学期も色々なことに進んで挑戦したいです。

【4年1組 網谷 壮介 さん】

HPでも学校の様子をご覧ください <https://www.city.choshi.chiba.jp/edu/school/es-futaba/>

ぼくが1学期に心に残ったことをしょうかいします。

ぼくが1学期に心に残ったことは、運動会でやったソーラン節です。なるべく腰を低くして、声を出してかっこよく見えるようにがんばりました。周りのみんなも同じようにがんばっていたので、ぼくも最後まで一生けん命やることができました。

運動会当日は、できる限りの力を出し切り、最高のパフォーマンスになったと思います。

次に心に残ったことは、放送委員会での仕事です。朝のあいさつやお昼の放送の仕事をしました。

ぼくは最初のころは、きんちょうしてかんでしまったり、言葉がうまく発せなかったりしました。ですが、6年生に教えてもらったり、何回も原稿を読んだりして練習したら、だんだん上手にきんちょうせず言えるようになりました。それがとてもうれしかったです。練習や努力の大切さがよくわかりました。

2学期、ぼくたち5年生は、小見川の宿泊学習があります。運動会で感じたみんなで力を合わせることのすばらしさと、放送委員会で学んだ助け合いや、練習することの大切さを生かして、双葉小の一員としてはずかしくない行動をとれるように、さらに学習していきたいと思います。

最後に、1学期一緒にがんばった5年生のみんな、そして指導してくださった先生方、ありがとうございました。夏休みが明けてからもよろしくお願いします。

【5年2組 廣村 晏生 さん】

私は、この1学期の間、大きく三つのことをがんばりました。

まず一つめは、運動会です。

今年の運動会は小学校生活最後の運動会でした。私は、「最後の運動会なのだから勝ちたい。最後は6年2組のみんなであって終わりにしたい。」と思いながら取り組みました。でも、運動会は悲しい結果でまくをとりました。私は落ちこみました。でも、「落ちこんでいては何もかわらない、落ちこむではなく前向きになってこのくやしさをバネに次へがんばることが大切だ」と学びました。

二つめは、一年生を迎える会です。この会は初めての委員会活動でした。前はちがう委員会だったので、初めはわからないことがたくさんでした。練習の間、指導されることもありましたが、一年生が楽しく会ができるようにせいっぱいがんばりました。

三つめは、勉強です。6年生になると5年生の時より難しくなり、そして歴史という新しい授業も増えます。学習していてがんばったのは漢字テストです。4,5月のまとめのテストのとき、先生が「平均80点以上とる」という目標を立てました。私は目標を達成するために、自学で漢字を覚えるまで復習しました。1点でも多く点数をとるために、テストが始まる前までまちがえやすい漢字を復習しました。テストでは、復習したおかげでスラスラと書くことができました。結果発表の日。私たちは目標を達成することができました。みんなは喜んで手をしました。中には飛び上がる人もいました。みんなが一致団結したことで「平均80点以上をとる」という目標が達成できました。私は心からこう思いました。「がんばったかいがあったな。」と。

1学期をふり返ってみると楽しかった思い出、悲しかった思い出、うれしかった思い出などたくさん思い出がありました。明日からは夏休みなので、めいっぱい楽しんで、たくさん思い出を作ろうと思います。

【6年2組 木藤 絢萌 さん】

☆ 学校長式辞 ☆

今日で1学期が終わりますね。4月7日に始業式を行ってから、もう3か月以上経ったことになります。何日学校に来たかわかりますか？

70日（1年生は69日）です。

70日間は長かったでしょうか、短かったでしょうか？

長かったなあと思う人、手をあげましょう。そうですか、長い1学期間、毎日よく頑張りました。立派です。

短かったと思う人、手をあげましょう。はい、あっという間に感じたのですね。よく頑張りました。立派です。

ところで、皆さんが1学期に頑張ったことは何ですか。4月に自分が考えた通りにやりたいことはできましたか。逆にがんばることができなかったこと、うまくいかなかったことは何ですか。

終業式は1学期と2学期の区切りです。少し難しい言葉で「節目」といいます。

今、1年生から6年生、6人のお友達に、皆さんの代表として、この節目に今までの4か月間を振り返ってもらいました。大変しっかりした発表でしたね。発表してくれた友達に、拍手をしましょう。

ところで、私は、学校は失敗してもいい場所だと思っています。

命に関わることや、大けがをすること、人の体や心を傷つけること以外は、学校の中での失敗はあとから必ず自分のためになると思います。

勉強もそうだし、いろいろな活動もそうですが、絶対に失敗しないように大人が敷いたレールの上をただ進んでいるだけでは、何の学びにもならないし、成長もしないと思っています。

必要なのは、自分で考えて計画を立て実行すること。そして、自分の行動を振り返って、なぜうまくいったのか、どうしてうまくいかなかったのかを考えて次に生かすことが大切です。授業の最後に振り返りを行うのも同じ理由です。

教室で発表を聞いていた皆さんも、このあと時間を作って、1学期の振り返りをしっかりとしてください。

もうやったよという人も、2学期に向けてのめあてをじっくりと考える時間を作るのもいいかもしれません。必ず自分のためになります。

では、今から、夏休みの生活について、皆さんに3つお願いします。

1つ目は、「安全に気を配り、命を大切にすること」です。

毎年、全国で悲しい水の事故や交通事故が起きています。「これくらいなら大丈夫」という油断が命取りになります。

また、最近はSNSやオンラインゲームをきっかけとしたトラブルや犯罪に巻き込まれる被害も増えています。

SNSやスマートフォンの使い方や遊びに行くときのルールについて、おうちの人としっかり話し合ってください。

2つ目は、「規則正しい生活を続けること」です。

学校があるときと同じリズムで生活してください。時間がたっぷりあるからこそ、計画的に過ごす力を育てるチャンスです。

また、家族の一員としてのおうちの手伝いも、学校があるとき以上にやらなければならないことだと思います。ぜひ、「自分の役割に責任を持つこと」に取り組んでください。

3つ目は、「夏休みならではの体験をすること」です。

地域行事への参加や一つのことをじっくり調べる自由研究など、何でも構いません。

例えば、「朝、自分で起きて朝顔に水をやる」「地域のお祭りに参加する」「図書館で分厚い本を1冊読み切る」なども、立派な「夏休みならではの体験」です。

どんな小さなことでも良いので、自分で決めたことを最後までやりきってください。

皆さんが夏休みをどのように過ごすかは、自分でしっかりと計画し、決めた計画をどのように実行するかということ次第です。

やらなければならないことをきちんとやった上で、自分がやりたいこと、自分が興味を持っていることに積極的に取り組んでみることは、世界を変える大きな力になります。

どうぞ健康に充分注意して、楽しく思い出に残る時間をつくってください。

夏休み中、皆さんと会えないことは、本当に寂しいですが、9月1日に、充実した顔で元気に登校する皆さんの姿を見ることを楽しみにしています。